「こどもの安心・安全対策支援パッケージ」の推進

<内閣府・文部科学省・厚生労働省予算>
令和４年度第２次補正予算額：234億円（うち子ども家庭局分122億円）

１ 事業の目的

○ 「こどものバス送迎・安全徹底プラン～バス送迎に当たっての安全管理の徹底に関する緊急対策～」に基づき、送迎用バスの安全装置改修等への支援等を内容とする「こどもの安心・安全対策支援パッケージ」を推進し、子どもの安心・安全を確保する。

公立84施設、私立136施設で導入予定

２事業の概要・スキーム

睡眠中事故防止対策の導入支援　　睡眠中の事故を防止するため必要な機器の導入を支援

【事業概要】

公立4施設、私立53施設で導入中・予定

（１）送迎用バスへの安全装置の導入支援（厚生労働省・文部科学省計上）
装備が義務化されるブザーなど（※）、車内の幼児等の所在の見落としを防止する装置の装備等のための改修を支援
※置き去り防止を支援する安全装置（仮称）の仕様に関するガイドラインに準拠するものに限る

（２）登園管理システムの導入支援（厚生労働省・文部科学省計上）
幼児の登降園の状況について、保護者からの連絡を容易にするとともに、職員間での確認・共有を支援するための登園管理システムの導入を支援

公立84施設、私立97施設で導入予定

（３）こどもの見守りタグ（ＧＰＳ）の導入支援（厚生労働省・文部科学省計上）
安全対策に資するＧＰＳを活用したこどもの見守りサービスに係る機器等の導入を支援

（４）安全管理マニュアルの動画配信や研修の実施等（内閣府計上）
・安全管理マニュアルの理解が深まるよう、説明動画を作成するとともに研修の実施を支援
・送迎用バスに装備する安全装置の推奨リストを作成

【対象施設】
保育所、認定こども園（幼稚園型認定こども園以外）、地域型保育事業所、広域的保育所等利用事業を行う者
認可外保育施設、放課後児童クラブ、障害児通所支援事業所
幼稚園（幼稚園型認定こども園を含む）、小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、特別支援学校